

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行にあたって

2023/05/23

日本ボーイスカウト長野県連盟

理事長 花岡 浩司

県コミッショナー 武田 清孝

COVID-19 対応特別委員会

2020年6月以来、長野県連盟では新型コロナウイルスの感染警戒下におけるスカウト活動継続のための基本方針・行動をまとめて、「活動指針」(1~14)を作成・更新して、皆さまにご理解・ご協力をお願いしてまいりました。

この5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、「5類感染症への移行後のスカウト活動について」(別紙1)が日本連盟総コミッショナーから通達されたことと、長野県の5類移行に伴う対応の変更および長野県教育委員会の5類移行後の学校における感染症対策についてのお知らせ(別紙2)に準じて、長野県連盟では5月31日をもって「スカウト活動の実施についての活動指針」を廃止することにいたしました。

3年間にわたる皆さまのご協力に対し、心より感謝申し上げます。

5類移行後も、県教委の通知と同様の、

- ・家庭との連携によるスカウトの健康状態の把握
- ・室内活動場所の適切な換気の確保
- ・手洗い等の手指衛生や咳エチケットの指導

といった感染対策に加えて、

- ・指導者自身の健康管理

は引き続き重要です。

1. 団・隊における活動の計画・実施にあたっては、保護者の意見を傾聴し理解と協力を得て進めてください。
2. マスクの着用も含めて、基本的な感染対策については「個人の主体的な選択を尊重する」ことに留意しなければなりません。未成年のスカウトについては、スカウト自身の選択よりも保護者の考えを重視してください。
3. 集合時や活動中のスカウトの体調確認・健康観察は、感染症対策に関係なく行ってください。
4. 発熱や咽頭痛、咳等に普段と異なる症状がある場合には、無理をして活動に参加しなくてもよいことを呼びかけてください。
5. 感染症に感染してしまった場合、発症から5日+症状が軽快してから1日を経過するまでは活動に参加しないものとします。
6. 「黙食」・「個人調理」・「個食」・「ソロテント」等の推奨は取り止めます。

尚、県内の各地域の状況や日本連盟の方針の変更により、指針を復活して感染症対策を再度強化する可能性もあります。

以上